

議会報告会 質問・意見（R7.11.5 入船区 入船公民館）

※入船区の市民参加者数9名

【旧第二中学校の跡地活用】

- 旧第二中学校の跡地を公民館にすると聞いたが、今どうなっているのか。
- 旧二中の体育館は老朽化しているが、今後どうするのか。

→9月定例会で倉原議員が一般質問で取り上げ、旧二中の活用は体育館も含め市で検討して行く事を説明



【市役所新庁舎建設について】

- 市役所新庁舎建設において設計変更などは行ったのか。

→今の所は当初の設計通りで建設中であり、建設工程の中でコストダウンが図られないか検討しながら建設が進められていると説明。

【第6次基本計画作成について】

- 基本構想、基本計画 について、津久見市の人口は1万4千人まで減っていて昨年の出生数も40人ほどの事だが、人口の急減は今後どうなるのか。希望の持てる計画を考えて欲しい。

→今津久見市内では駅前の岩屋線道路拡幅工事や平岩松崎新バイパスの2期工事など新しい道路を作っているの、これを企業誘致につなげるよう市長に進言している。また今回の（第6次）基本計画作成に市民の意見を取り込むよう申し入れている。

【その他】

- 少子高齢化、人口減少が止まらない状況で企業や事業所は外国人人材の力を借りているのが実情で、隣の佐伯市では外国人人材の受け入れの体制を整備していると聞くと、津久見市では外国人との共生はどう考えているのか。

- 新市庁舎建設後の中心市街地の活性化計画はどうなっているのか。津久見市内では飲食店の経営者が高齢化していて、市内では夜に飲食できる店が少なくなっているのが気になる。

- 平岩松崎新バイパスの県道部分の歩道の照明が無くて暗い。歩道の照明はつけないのか。

- 堅徳の少年野球チームが青江と統合すると聞いたが、小学校の統合の話は今どうなっているのか。

- 津久見は臼杵市と佐伯市に挟まれているが、津久見の特色を生かしてほしい。

※彦ノ内公会堂の市民参加者数13名



【委員会報告関連】

- ・簡易水道の管理業務の委託事業先はどのような事業者か？

→事業者名キュウセツ AQUA とだけ伝えた。

- ・一般的な決算処理だと歳入歳出を同額にするが、市の歳入歳出の決算で差を出しているのは何故か。

→決算額の黒字分を基金に積み立てたり翌年の予算に回したりするので、自治体の決算は歳入歳出を同額にしない事を説明。市民の方から基金に幾ら積み増したのか、翌年の予算にどのくらい回したのかを議会だよりに掲載するべきではないかとの意見もあった。

- ・決算報告で『支援対象児童見守り強化事業』245万円とあるが、どこにどのような使われ方をしたのか？

→カトリック津久見さんの取り組みへの支援で、家屋の改修費用も含めています。

- ・決算報告で『新環境センター整備事業』2246万円とあるが、大分市のどの辺りに建設するのか？→大分市の国道10号線沿いで上戸次の地域に整備中です。

- ・『災害対応特殊救急自動車導入事業』とあるが何を購入したのか→救急車です。

【学校関連】

- ・子供たちへのインターネット等を使った先進的な取り組みはしていないのか。

→子ども達へ1人1台タブレットを貸与し、タブレット教育も始めています。

- ・小学校統合の検討委員会に関する新聞記事が出ていたが、計画案を作成する前に市民の意見を聞いて欲しい。（計画案が作成された後だとその案ありきで話が進んでしまう。過去、保育園の統廃合も市の案ありきで話が進んだ）

【ふるさと納税関連】

- ・ふるさと納税で津久見市の返礼品はどのような物があるか？

- ・ふるさと納税をもっとPRして津久見に寄付が集まるように取り組むべきでは。

- ・津久見の人がよその自治体へふるさと納税をすると津久見市の税収が減るのではないかと津久見の人間が他の自治体へふるさと納税をどのくらいしているか把握していますか？

【その他】

- ・埼玉県八潮市で下水道老朽化による陥没事故が起きたが津久見は大丈夫か？

- ・ラウンドアバウトが開通したが事故は起きていないのか？→1件発生しています

- ・前回の議会報告会でも意見しましたが、新しい市庁舎になって議場も変わるので、議会の傍聴規則などを変更し、インターネット配信を行うなど、開かれた市議会を目指して欲しい。

議会報告会 質問・意見集約（R.7.11.6 市民会館）

※市民会館の市民参加者数 11 名

【決算関連など】

- 決算の歳入歳出で津久見市の借金は幾らなのか。市の借金が幾らなのか市民にはわかりづらい。市報などで市民に市の借金が幾らになっているのかを分かりやすく示して欲しい。津久見は臼杵佐伯と比べて物が高い。過疎化が進んでいるのは津久見が暮らしにくいからではないか。
- 決算で共同調理場の整備があったが共同調理場は平成 29 年の台風災害で浸水した。今回の整備で浸水対策は行ったのか。ここが浸水被害を受ければ市内の給食が全て止まるのではないか。
- 決算で市民農園整備事業があったが、どういった整備を行ったのか。市内の他の地域でも市民農園の整備を市は検討していないのか。
- 旧焼却場解体で 6 億ほどとの事だが、財源はどうなっているのか。解体後の跡地はどうされるのか。



【総合計画について】

- 津久見市の人口減少について、国（社人研：国立社会保障・人口問題研究所）の推定人口と比較して、津久見市がこれまで取り組んできてこれとどう変化したのかがかかりますか。津久見市の人口がどう推移しているのか把握していないなら、議員は勉強して下さい。
- 基本構想の考え方で基幹産業であるセメント産業や農業に力を入れるとあるが、決算を見ると農林水産や商工業に使われているお金は全体の 1～2% で実質的には津久見を維持するので精一杯ではないか。基本構想の考え方は理解できるが実際にどこまで予算をつけて進めて行くのか。
- 総合計画作成にあたって市民の声を反映させてほしい。行政が計画を作成してしまうと、総合計画を作成しても市民の関心がなくなるのではないか。
- 総合計画を作成しているとの事だが、すでにある津久見市グランドデザインは今後どうなるのか。

【その他】

- 岩屋区内のあちこち（大友町の所など）で陥没しているが、事故が起きるまで何もしないのか。
- 旧二中を公民館にするとの事だが、平成 29 年の台風災害でここは被災し、危険区域になっていたのではないか。
- 岩屋区のラウンドアバウトにコーンが置いていて見苦しい。撤去できないか。
- 高市総理が誕生した際の、自民党と日本維新の会との連立合意の内容を見ると、石破前総理の戦後 80 年所感と乖離しているように思える。石破前総理の戦後 80 年所感についてどう思われますか。

議会報告会 質問・意見集約（R.7.11.6 江ノ浦公民館）

※江ノ浦公民館の市民参加者数28名

【バス・公共交通関連】

- バスの運賃が10月から200円（以前は江ノ浦からだ480円）になって助かる。
- バスが安くなったが、バスの便数が減って不便。（以前は夕方に津久見から赤崎への便があったが、今はない。）バスの便数が増やせないのか。
津久見市内中心部には乗り合いタクシーがあるが、バスを無くして乗り合いタクシーを赤崎まで回せないか。



【新庁舎建設】

- 新市庁舎建設の工期が延びると説明があったが、工事金額は増額されるのか？
→ 工期が延びる事での増額ではないですが、物価高騰による建設資材の値上がりで工事金額の増額が予想されます。

【インフラ整備関連】

- そこばえの所で道が狭くなっていて、以前からこの所を広げられないかと話があるが解決していない。どうにかならないか。
→ 以前からこの問題を協議してきたが、個人の土地の問題もあって長い間解決できていない。
- 地区内の道（里道・私道）のコンクリートが古くなってデコボコしていて、高齢者がつまずく。以前市長の市政報告会でこの話をしたが、セメントを支給するので自分たちで整備して欲しいとの事です。
→ 区長さんにお伝えして、地区内で対応できないか伺ってみます。

【その他】

- 江ノ浦に2階建ての納屋があり、傾いて倒壊の恐れがある。以前区長にも相談し、納屋の持ち主にも話をしたが解決しないままです。市の空き家に対する補助はどうなっていますか。
→ 危険空き家の除却補助の制度はありますが、持ち主が処分に動いて頂かないと解決しないケースが他の地区でも起きています。